会報
調布市文化協会
CHOFU CULTURE ASSOCIATION
第66号
調布市文化協会
調布市小島町2-33-1 調布市文化会館たづくり6F
URL：http://www.chofushibunkakyokai.jp
chofu-bunkyo@bj.wakwak.com

調布のこれからの文化

調布市生活文化スポーツ部次長　八角　千里

令和二年を振り返りますと、世界中に蔓延した未曾有の災厄により、市民生活の様々な局面において、これまで経験したことのない多くの困難に直面した一年となりました。芸術・文化の分野においても例外ではなく、活動の自粛を余儀なくされ、多くの催事の中止や延期が相次ぎました。

このような中、昨年の「六十五周年記念　調布市民文化祭」では、「今こそたやすな、文化のあかり」をテーマに、実行委員の皆様と共に議論を重ねながら、伝統ある行事の歩みを止めることなく、無事に開催することができましたことに、調布市文化協会をはじめとする多くの関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

長い歴史の中で受け継がれてきました芸術・文化は、人々に感動や安らぎ、生きる喜びをもたらし、豊かな人間性を涵養します。そして、先行きの不透明さや閉塞感を感じるコロナ禍の今だからこそ、人と人とのつながりを深める芸術・文化が果たす役割の重要性が一層増すものと考えています。とりわけ、困難をも乗り越え新たな試みを実践していただきました昨年の市民文化祭の取組は、調布の文化に大きな灯となり、今後の芸術・文化の振興の礎になるものと感じております。

調布市は市制施行六十周年を記念して、「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり」を宣言しています。この宣言の思いを大切にし、多くの皆様と共に芸術・文化の振興に邁進していきたいと考えています。

さて、本年は、今夏に延期となったオリンピック・パラリンピックの開催年となります。現時点では、国内外の感染拡大はとどまることなく、今なお終息の見通しは立っていない状況ですが、大会が開催された暁には、スポーツの祭典と並んで日本の魅力ある芸術・文化を世界に発信することに力を入れなければなりません。パラリンピックにおいては、共に生きることの大切さを世界の人々と共に考える貴重な機会となります。こうした趣旨の大会を好機として捉え、貴協会の皆様と手を携えさせていただきながら、あらゆる人が有形・無形の芸術・文化を享受でき、関心を更に高め、一層の発展へとつなげていければ幸甚です。

今後とも調布市文化協会の皆様と共に、市民文化の発展に取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。（二〇二一・三・五　記）

65周年記念 調布市民文化祭

みんなでつくろう市民の文化
今こそたやすな、文化のあかり

2020年 10月17日(土)～11月15日(日)

会場：調布市文化会館たづくり　調布市グリーンホール
調布市東部公民館　調布市西部公民館　調布市北部公民館

主査：調布市　調布市教育委員会　(公財)調布市文化･コミュニティ振興財団
調布市文化協会

運営：65周年記念調布市民文化祭実行委員会

開会式

65周年記念調布市民文化祭の開会式を十月十七日（土）に文化会館たづくりくすのきホールで開催いたしました。

開式の言葉に次いで、主催者として加藤弘子会長が挨拶しました。挨拶の中で会長は新型コロナウイルス蔓延への徹底した予防、無観客での発表会等をユーチューブで配信する等の方策を講じ、調布の文化のあかりを絶やすことなく継続することの意義を力強く表明されました。

続いて、長友貴樹調布市長からご挨拶を頂きました。その中で加藤弘子会長が東京都文化功労者として表彰されたことが披露されました。最後に、ご来賓として渡辺進二郎調布市議会議長のご挨拶があり、来賓と主催者役員が紹介され、閉会となりました。

例年は、アトラクションがあり文化祭の開催を祝しておりましたが、本年は新型コロナウイルスの感染防止を図るために中止となりました。また、昨年の開会式は各加盟団体の会員を含めて約五五〇名の参加を頂きました。今年は、各加盟団体の代表者と実行委員のみの九六名とさせて頂きました。

駅前広場を予定しておりました文化フェスタも同様の理由から中止しました。

来年はコロナの無い文化祭が開催できるよう祈っております。

第65回調布市民文化祭 実行委員会報告書

文化祭開催期間
10月17日(木)～11月15日(日)

テーマ
「今こそたやすな、文化のあかり」

文化祭組織団体
25団体・3公民館

開会式
10月17日　たづくりくすのきホール

記念公演　(中止)
10月24日(土)～10月25日(日)
調布駅前広場
※「エスペラント展」は、文化会館たづくり一階エントランスホールで実施しました。

文化祭参加団体
大会・発表部門　16団体
展覧・展示部門　7団体

地域文化祭
東部・西部・北部公民館
10月31日(土)～11月8日(日)

映像配信
開会式を含めた、24映像を調布市文化・コミュニティ振興財団のユーチューブチャンネルでダイジェスト版を配信しました。

実行委員会　5回開催

市民文化祭参加者総数
10,033人(前回34,871人)

令和2年度 調布市文化協会事業報告

前年度末より新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から諸事業が変更・中止となりました。

4・30　第54回「総会」
書面採決として実施

4・23～11・29
「実技講座」「文化講座」
10団体を計画、実施は
「初心者吟剣詩舞実技講座（参加12名）」のみ

5・31～6・1　研修交流旅行
群馬県館林文化協会（中止）

7・16　第一回理事会
（映像シアター）
会報発行計画
木島平村芸術文化協会との交流について等

8・10　広報誌「会報65号」発行

8・12～13　木島平村姉妹都市交流
（参加中止）

10・17～11・15
65周年記念調布市民文化祭
参加　開催25団体
3公民館

2・6　第2回理事会　議題
2020年度事業・決算報告・新年度に向けて

2・23
文化協会主催
「第24回生涯学習講演会」
講師　山口隼平氏
演題　「歩くことの大切さ。知識をつけ体を知ろう。」

調布市文化協会　会長　加藤弘子

東京都文化功労賞受賞

本会の加藤弘子会長が令和二年度東京都文化功労賞を受賞いたしました。

東京都功労者は、文化功労賞を初めとして消防・災害対策や福祉・医療・衛生など十三の分野で功績を上げられた都民を表彰する制度です。

表彰式は令和二年十月一日に東京都庁大会議場で行われました。

受賞者は二百九十三名、加藤弘子会長が受賞された文化功労の分野は個人が三名と一団体でした。

受賞理由は、平成二十八年度から調布市文化協会の会長に就任し加盟する二十一団体と連携し、芸術・文化の振興を通して、広く市民文化の向上・発展に貢献したことによるものです。

ラグビーワールドカップ２０１９期間中に開催した調布市主催の「調布スクラムフェスティバルＶＯＬ・６」では、調布市文化協会として書道・いけばな・工芸が体験できる「和文化体験ブース」を設け、お越しいただいた方に向け文化の発信に積極的に取り組まれました。

また、加藤会長は調布市文化協会加盟団体の一つである「調布市民謡舞踊好友会」に所属し、初代より受け継いだ兼坂流城西派芳浜会の代表を務めており、調布市の東京２０２０大会開催に向けた機運醸成にも取り組まれています。

「東京五輪音頭２０２０」の普及啓発の取組においては、民謡舞踊の研鑽を積んできた経験を生かして、市民を対象とした踊りの練習会やミュージックビデオの配信等、多用な協力を行っています。

この度の受賞にあたり加藤会長は「身に余る光栄でございます。これも調布市文化協会加盟各団体の皆様、調布市・調布市教育委員会・調布市文化・コミュニティ振興財団などの皆様のお蔭と心より御礼感謝申し上げます。これからも精一杯、調布の文化の発展に尽くして参ります。」と話されました。

（調布市文化協会　峯岸　誠　記）

西部公民館

東部公民館

奇術発表会

演劇祭

吟剣詩舞踊発表会

絵画展

市民将棋大会

音楽祭

フラワーデザイン展

民謡発表会

クラシックギター発表会

65周年記念調布市民文化祭を振り返って

（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団
文化・コミュニティ事業課長　土井尚治

コロナ禍で多くの催しが中止や延期になる中で、初めての試みとなるウェブ配信による市民文化祭として開催し、実行委員の皆様や関係団体の皆様のご尽力により、一人の感染者も出すことなく無事に閉幕できましたことを心から厚くお礼申し上げます。

関係者のみで実施した大会発表の部ではダイジェストの配信、入場制限を行いながら実施した展覧・展示の部では、出品作品が一通りご覧いただけるような映像の配信を行いました。

この映像は、限られた時間の中で制作を行わなければならないという制約の中、運営団体の皆様と財団の職員がコミュニケーションをとりながら作り上げました。この経験は、職員にとって大きな財産となったと感じております。

今回のような新しい取り組みが調布市民の芸術・文化活動の発展に繋がっていくことを願っております。

北部公民館

民謡舞踊・新舞踊発表会

エスペラント展

バレエ・フェスティバル

いけばな展

琵琶邦楽演奏会

吹奏楽演奏会

歌謡発表会とコロナ対策

歌謡同好会連盟　海老澤　勇

昨年秋の文化祭はコロナの予防対策をどうたてるかが課題でした。

一、入場者、出演者に対し二、会場の設置、設営物は三、発表会の方法の再考

八月某日、財団ｗ氏と面談細部にわたって打合せを行いました。

連盟が準備をしている物

フェイスシールド、マイクカバー

マイク専用除菌スプレイ、ポリエチレン手袋、パーテーション（舞台裏関係者用）手指消毒液

財団から貸与される物

サーモグラフィー、体温測定器、手指消毒液、パーテーション（受付用）、座席シート、連絡票

プログラムに掲載。マスク着用体温測定、座席はご案内、一時間毎に一〇分間休憩、全扉開放、

舞台の方式を変更。

出演者の交差を避けるため、登場口と退場口を一方通行に変えた。

舞台裏の密を防ぐため、南側ロビーを専用待機所にした。

結果、出演者から安心できた、楽しく歌えた、海外に住む息子と孫から「インターネットを見た」と喜ばれた、等の声をいただいた。

文化協会と財団の皆様の心強いご指導ご協力を頂き、又会員の強い結束により立派な発表会ができました。有り難うございました。

コロナ禍での文化祭工芸展

工芸美術協会　大山　雅子

「こんな時に工芸展開催するのですか」と言う声と「何もかも中止の中で、開催されるのは嬉しい」と言うさまざまな声の中、開催を決めました。

一番の不安は搬入・搬出で長時間人が「密」になる事です。幸せな事に前日、会場が使用出来る、との事で、前日に会場設営を行う方法を模索し、シルバー人材センターの方に、お力をお借り出来ないか？と伺った所、心良く引受けていただき、前日、数名の役員とで、机を並べクロスをかけ、フックをつけて会場を整えました。当日は九時と十時の二部に分け、配置図に基づき、指定された場所に作品を置き、そのままお帰りいただき、搬出も同様二部に分け、皆が引上げた後、シルバーの方と役員とで会場撤収し、密を避ける事が出来たと思います。

会場入口での検温、消毒も、一時間交代の当番制とし、落ちの無い様気配りしました。

この様なコロナ禍の中でも、例年とほぼ変らぬ二六四点の作品出品があり、さまざまな作品に、心なごみました、と声を掛けて下さる方もありました。

思い掛けず一七〇〇名という、ご来場いただいた大勢の方々、並びに文化祭を開催して下さった関係機関の皆様に、心より感謝申し上げます。

実技講座

吟剣詩舞道連盟

吟剣詩舞道連盟　連代　義明

今回二度目の初心者剣舞実技講座を八階のスタジオで持たせて頂きました。このコロナ禍参加者はいないのではと不安が一杯でしたが、男性一人と女性二人の参加者がいました。全員剣舞は初めての経験でしたので、袴をつけた姿にうっとりしていました。

まず始めに基本の歩き方、納刀抜刀の練習をしました。刀を持つのが初めての方々なので納刀抜刀には苦戦していました。それでも何とか刀を鞘に納める事が出来る様になりました。そして最後に剣舞「日本刀を詠ず」の踊りを練習しました。

二日間の実技講座でしたが三人共熱心に練習して下さいました。

これからもより多くの方に伝統芸能の剣舞を知って頂ける様に、活動を続けて参りたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

第二十四回生涯学習講演会を開催して

調布市文化協会　粕谷　和子

今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為に、数多くの調布市文化協会事業が中止となりました。その中で此度、この講演会が開催できましたのは、皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝致します。

さて今回は『歩くことの大事さ。知識をつけ体を知ろう。』というテーマで、元アメリカンフットボール選手として活躍し、現在は子供から高齢者・アスリートのサポートを行うトレーナーの山口隼平先生にご講演をいただき、日々の暮らしの中で、「運動することの重要性」を紐解いていただきました。

椅子に座ってできるストレッチを体験し、ウォーキングの大切さを伺い、更に実際会場で、脳と筋肉を使ったトレーニングに挑戦しました。中でも、先生の「筋肉は消耗品である！筋肉は脳が動かしている！」というメッセージを少し汗ばみながら実感し、これからの生活の指針となりました。コロナ禍で運動不足になりがちですが、自分自身で目標を立て、意識を持って運動しようと思った次第です。

担当としてご参加していただきました皆様と大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

2021年度　調布市文化協会　実技講座実施予定

	事業名	実施団体	回数	実施日	実施場所	時間
1	囲碁入門	調布囲碁連盟	3	2021年　5月 6日(木) 5月28日(金) 6月18日(金)	10F 1001 学習室 1002 学習室	9:00 ～ 12:00
2	旅のスケッチ デモンストレーションと実践	調布市美術協会	2	5月 7日(金) 5月14日(金)	10F 1001 学習室	13:30 ～ 16:00
3	花と遊ぶ	調布市いけばな連盟	2	5月11日(火) 5月18日(火)	10F 1002 学習室	13:30 ～ 15:30
4	初心者のための将棋講座	調布市将棋連盟	3	5月15日(土) 5月22日(土) 5月29日(土)	10F 1001 学習室	10:00 ～ 12:00
5	袋もの講習	調布工芸美術協会	3	5月31日(月) 6月 7日(月) 6月14日(月)	6F　601 会議室	13:30 ～ 16:00
6	初めてのマジック	調布市奇術協会	2	6月 5日(土) 6月12日(土)	10F 1001 学習室	18:00 ～ 20:30
7	カラオケ実技講座 初級　中級	調布市 歌謡同好会連盟	2	6月19日(土) 6月26日(土)	B2F　第1・第2 音楽練習室	13:30 ～ 16:00
8	初心者吟詠講座	調布市 吟剣詩舞道連盟	3	9月11日(土) 9月18日(土) 9月25日(土)	10F 1001 学習室	13:00 ～ 16:30
9	親しみやすい 黒田節　花笠音頭の講習	調布市民謡連盟	2	9月18日(土) 9月25日(土)	B2F　第1・第2 音楽練習室	13:00 ～ 16:00
10	皆で楽しく踊りましょう	調布市 民謡舞踊好友会	2	10月 5日(火) 10月12日(火)	10F 和室「百日紅」 「花水木」「なごみ庵」	10:00 ～ 12:00

編集後記

「今こそたやすな、文化のあかり」のテーマで、スタートしました文化祭でしたが、コロナ感染症防止の為、非公開となりました。

調布市の感染防止マニュアルにのっとり、各団体の工夫によりまして、文化のあかりを、たやさす事なく、次回に繋げる事ができました。感謝申し上げます。

桜の開花も目前です。今年の調布は文化、オリンピックと一層、輝く事を期待しております。

協会と致しましても、より良い会報を目指し、努力致します。

新型コロナ感染症が早急に終息する事を願い、今号の作成にあたり、ご寄稿を頂いた皆様に感謝申し上げます。

大内　輝雄

昨年四月に歌謡同好会連盟より理事に推薦頂きました。コロナ、コロナで先輩の皆様が慌ただしく対応しているのにも関わらず、何の役にも立てず恐縮の一年間でした。

加藤会長をはじめとした和やかな雰囲気の中、来年は少しでもお役に立ちたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

時疫(ときのえ)の終息願ひ初詣

峯岸　誠